



## 2008NTTトライアスロンジャパンカップ第2戦天草大会速報 女子優勝は足立、男子はウィルソン

### U-23で女子菊池、男子若杉、Jrで女子山本、男子細田が世界選手権出場

5月25日(日)、熊本県天草市の本渡海水浴場をメイン会場とする特設コースで、2008NTTトライアスロンジャパンカップ第2戦・2008ITUコンチネンタルカップ天草大会が行われた。

この大会の結果で、6月5日(木)、8日(日)にカナダで行われる2008ITU世界選手権バンクーバー大会のU-23、ジュニアの出場選手、男女各1名ずつが決定するため、若手の有力選手が集まった。

午前10時30分スタートの男子エリートは、スイムをクリストファー・フェルゲイト(ジンバブエ)がトップフィニッシュ。すぐ後ろに福井英郎(トヨタ車体)が付き、ダニエル・ウィルソン(オーストラリア)、高濱邦晃(チームコラテック)も続いた。

しかし高濱は、バイクに出た直後に置いていかれ、他の3名で第1集団を形成した。そして、苓北町の折り返しを過ぎたところで、第2集団が追いついて19名の大集団ができあがると、そのまま本渡海水浴場のトランジションに戻ってきた。

ランに入ると、ウィルソンがまず飛び出した。追うのは、高濱、福井、デビッド・マッシュズ(オーストラリア)、フェルゲイト、平松幸紘(日本食研)。起伏の激しい広瀬公園のコースをウィルソンは軽快に飛ばす。下りでもスピードが落ちず、高濱、福井もよく食い下がったが、1時間51分8秒でウィルソンが優勝した。2位は高濱、3位は福井だった。



本渡海水浴場の浜からスタート

#### 足立 真梨子

トーションパートナーズTeam Ken's



スイムで、上に乗られて遅れてしまった。バイクは第2集団だったが、何とか前に追いついた。ランでは、後半パタて下がってしまうが多かったため、落ち着いて、前の選手についていった。5km過ぎて前に出ようと思っていた。先頭に立ってから、そのまま走りきった。

#### 高濱 邦晃

チームコラテック



21回大会で優勝してから相性のいい大会。ウィルソンはランで余裕があるように見えた。下りから平坦になったところで離されてしまった。バイクの出だいで、第1集団に付けなかったのは、失敗だった。スイムがよい位置で上がっただけに遅れたのが残念だった。

JTU Official Sponsors & Official Partners





バイク序盤は中島、古谷、佐藤が先頭。土橋が遅れ始める



19名の集団になった男子。重田が先頭を引く



登り坂でウィルソンに食い下がる高濱



公園から市内へ下る。ここから高濱は離された

ウィルソンは、「高濱と福井が追ってきているのは分かっていた。自分はランが得意なので、あきらめずに走った」と、レース後に語った。

午前10時50分スタートの女子は、土橋茜子(京都府協会)がトップでスイムから上がった。古谷あかね(トヨタ車体)、佐藤優香(日本橋女学館高校)、中島千恵(トーシンパートナーズTeam Ken's)らがその直後を追う。

バイクでは、古谷、中島、佐藤が第1集団を形成するが、折り返しまでに追いつかれ、10名の第1集団となった。

ランでは、菊池日出子(順天堂大学)が先行したが、すぐにトップを佐藤に譲った。その後、足立真梨子(トーシンパートナーズTeam Ken's)が追いつくとそのままラン後半を走りきり、2時間3分24秒で優勝した。2位は佐藤、3位は蔵本葵(早稲田大学)が入った。

ジュニアは女子が山本奈央(愛知県立西尾高校)、男子は細田貴茂(埼玉県連合)が優勝し、世界選手権出場を決めた。また、U-23では女子が菊池、男子が若杉摩耶文(日本体育大学)が権利を獲得した。

レースの様子は、『web JTU Magazine』フォトギャラリーでご覧になれます。

山本 奈央  
愛知県立西尾高校



ここで優勝できて、世界選手権に出場できる。昨年の世界選手権と、先月のアジア選手権があまりいい成績ではなかったので、今年は結果を出したい。天草は以前にも参加したし、今日はスイムの上がりさまあまいい位置だったので、ランにつながられたと思う。

細田 貴茂  
埼玉県連合



スイムのフォームを最近変えたので、調子が良かった。スイムはトップが逃げると思っていたので、10秒以内でついていった。バイクでは、5名で集団をつくって逃げたが、最終的には4人になった。ランに出たときは宇都宮選手が前を走っていたが、上り坂で追いついて離れた。

JTU Official Sponsors & Official Partners

